HSBC インド債券オープン(毎月決算型)

愛称 実(ジツ)ゾウ

追加型投信／海外／債券

交付運用報告書

第106期(決算日2025年12月15日)
第107期(決算日2026年１月15日)
第108期(決算日2026年２月16日)
第109期(決算日2026年３月16日)
第110期(決算日2026年４月15日)
第111期(決算日2026年５月15日)
作成対象期間
(2025年11月18日～2026年5月15日)

第111期末(2026年５月15日)	
基準価額	8,210円
純資産総額	3,236百万円
第106期～第111期	
騰落率	△ 5.7%
分配金(税込み)合計	251円

(注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、弊社のHP（ホームページ）で下記の手順でご覧いただけます。
＜閲覧方法＞
右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書（全体版）」の一覧の最新の運用報告書（全体版）を選択すると、当該運用報告書（全体版）を閲覧･ダウンロードすることができます。
※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。
▶運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ＨＳＢＣ インド債券オープン（毎月決算型）」は、2026年5月15日に第111期の決算を行いました。

当ファンドは、インド共和国（「インド」）の債券等に実質的に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ＨＳＢＣアセットマネジメント株式会社

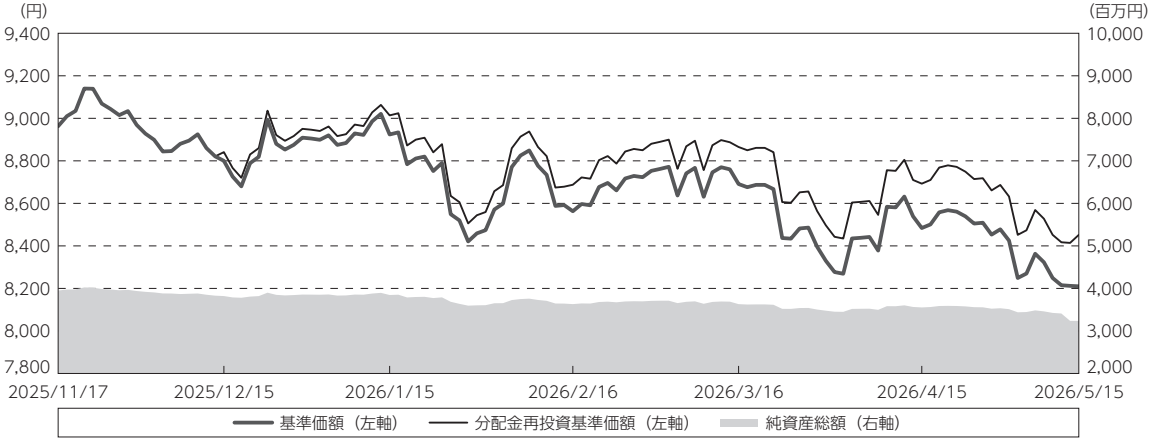
東京都中央区日本橋3-11-1　ＨＳＢＣビルディング
≪お問い合わせ先（投信営業本部）≫
電話番号：03-3548-5690
(営業日の午前９時～午後５時)
ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp

HSBC Asset Management

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第106期～第111期：2025年11月18日～2026年5月15日)



第106期首： 8,963円
第111期末： 8,210円（既払分配金(税込み)：251円）
騰　落　率：△ 5.7%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年11月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

組入銘柄の利子収入が基準価額にプラスに寄与しました。

＜下落要因＞

組入銘柄の価格下落（利回りの上昇）が基準価額にマイナスに寄与しました。またインドルピーが対円で下落したことが基準価額にマイナスに働きました。

1万口当たりの費用明細

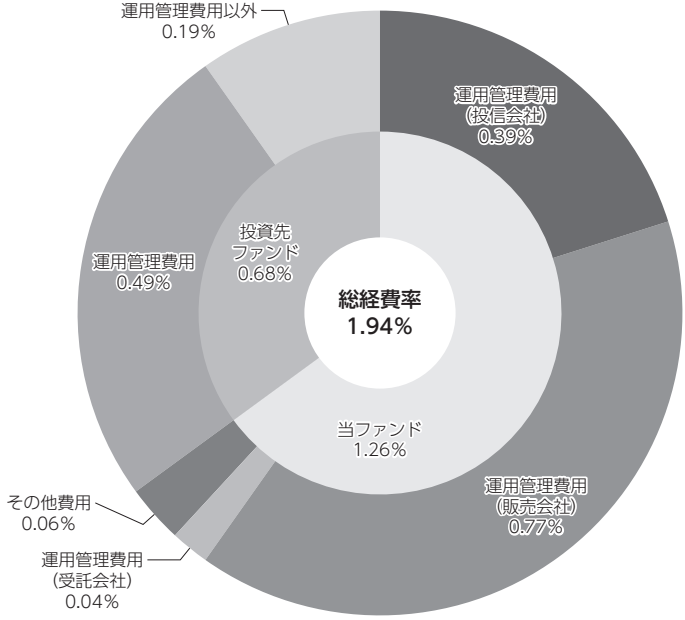
項目	第106期～第111期 金額	第106期～第111期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	51	0.588	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(16)	(0.189)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(33)	(0.378)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.031	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.003)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(2)	(0.021)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合計	54	0.619	
作成期中の平均基準価額は、8,647円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
(注) 委託者は2025年11月1日から2026年4月30日までの期間に、管理会社より28,992.76米ドルのマネジメントフィーを受領いたしました。

(参考情報)

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。

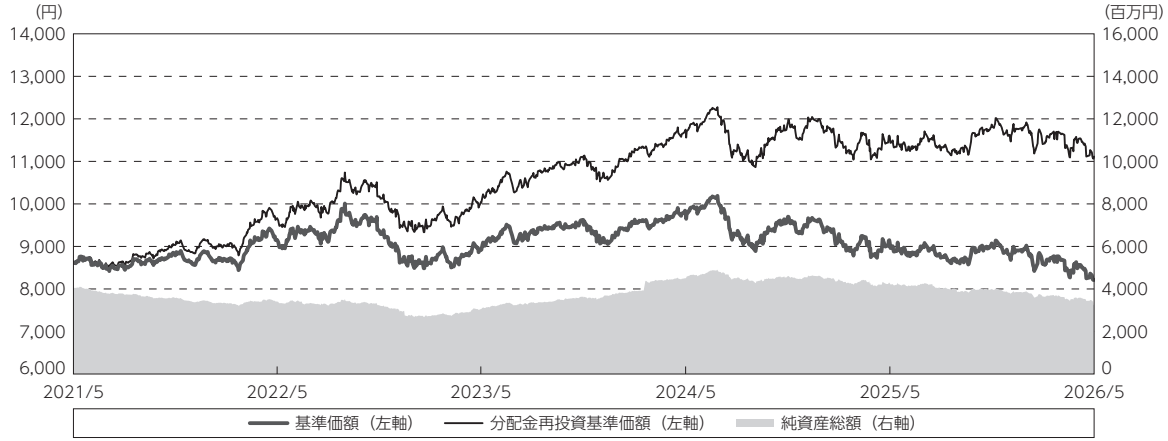


(単位:%)

総経費率(①+②+③)	**1.94**
①当ファンドの費用の比率	1.26
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.19

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注) 各比率は、年率換算した値です。
(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注) ファンド名に「ＨＳＢＣ」を含まない投資先ファンドの費用については、②に計上しています。ファンド名に「ＨＳＢＣ」を含む投資先ファンドの費用は②、③に区分して計上していますが、②、③の区分なく費用が公表されている場合は②に計上しています。
(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について (2021年5月17日～2026年5月15日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
(注) 分配金再投資基準価額は、2021年5月17日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2021年５月17日 決算日	2022年５月16日 決算日	2023年５月15日 決算日	2024年５月15日 決算日	2025年５月15日 決算日	2026年５月15日 決算日
基準価額 (円)	8,623	9,153	8,925	9,805	9,073	8,210
期間分配金合計(税込み) (円)	－	477	574	597	591	517
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	－	12.1	3.8	17.0	△ 1.4	△ 4.0
純資産総額 (百万円)	4,062	3,408	3,054	4,495	4,260	3,236

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

投資環境について

【債券市況】

インド国債市場は前作成期末比で下落（利回りは上昇）しました。市場は作成期初から2026年4月初旬にかけて、世界の主要債券指数へのインド国債の組み入れが先送りされたことやイラン情勢の緊迫化に伴い世界的にリスク回避志向が高まったことなどを受け下落（利回りは上昇）基調となりました。その後、市場は4月中旬に向けて米国とイランの停戦合意発表に伴い値を戻したものの、作成期末にかけては原油輸入価格の上昇を通じたインフレ懸念などにより、下落（利回りは上昇）傾向となりました。

【為替相場】

当作成期のインドルピーの対円相場は振れを伴いながら下落基調となりました。世界的なリスク回避志向の高まりを受けた海外投資家による資金流出や、原油輸入価格の上昇を通じたインフレ懸念ならびに貿易収支悪化への警戒感などが下落要因となりました。

ポートフォリオについて

＜ＨＳＢＣ インド債券オープン（毎月決算型）＞

主として「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」への投資を通じて、主にインドの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券等に投資しました。

＜ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債＞

ルピー建インド国債を中心に投資し（作成期中の構成比率は41%～51%）、その他には政府機関債、国際機関債、地方債、社債を組入れました。組入債券のデュレーションは5.3年～6.3年としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

当作成期につきましては、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきました。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、１万口当たり、税込み)

項　　目	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
	2025年11月18日～2025年12月15日	2025年12月16日～2026年１月15日	2026年１月16日～2026年２月16日	2026年２月17日～2026年３月16日	2026年３月17日～2026年４月15日	2026年４月16日～2026年５月15日
当期分配金	41	48	38	47	38	39
(対基準価額比率)	0.464%	0.535%	0.442%	0.538%	0.446%	0.473%
当期の収益	41	48	38	47	38	39
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	887	887	887	888	889	890

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針◆

当社ではインド債券市場に対して引き続き強気な見方をしています。需給環境は良好であるうえ、新たな主要債券指数へのインド国債の組み入れが決定されれば、海外からの資金流入増加が予想されます。インドルピーに関しては中長期的な観点から当社ではポジティブに見ています。その理由として、為替介入に向けて十分な水準にある外貨準備高などが挙げられます。また、主要債券指数へのインド国債の組み入れが決定されれば、海外からの資金流入増加に伴い、インドルピー高が期待されます。

＜ＨＳＢＣ インド債券オープン（毎月決算型）＞

主として「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」への投資を通じて、主にインドの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券等に実質的に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

＜ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債＞

引き続きインドルピー建の国債、政府機関債、国際機関債、社債などを選好しており、中期債に重点を置いて投資しています。

◆お知らせ◆

約款変更について

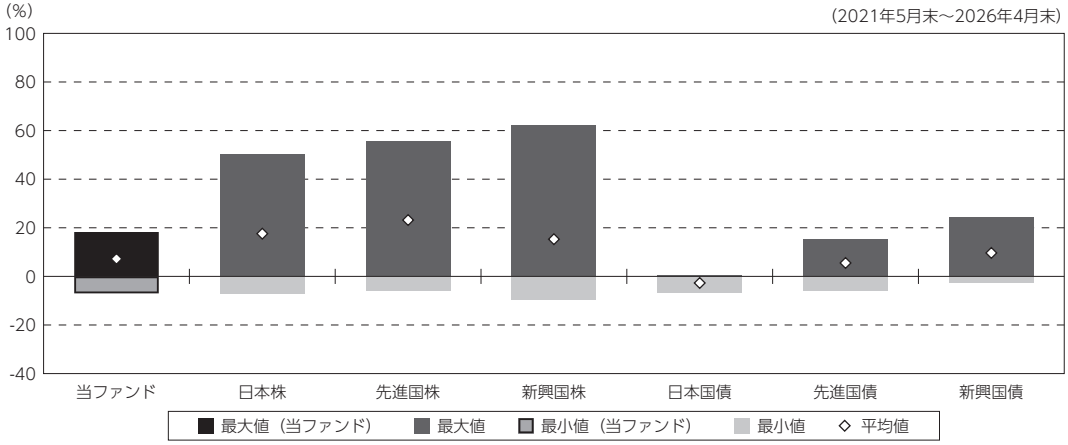
2026年4月1日付

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」は合併し、名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

◆当ファンドの概要◆

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2017年2月1日～2045年6月15日
運用方針	インドの債券等に実質的に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	米ドル建てのルクセンブルク籍証券投資法人「ＨＳＢＣ グローバル・インベストメント・ファンドーインディア・フィックスト・インカム」(「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」) に投資します。また、ETFにも投資します。
運用方法	・主にインドの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券等に投資します。 現地通貨建以外の債券等にも投資を行う場合があります。(この場合でも、現地通貨建債券に投資したと同じ様な収益を得ることを目指します。) －米国の短期債券等を投資対象とするETF(上場投資信託)にも投資します。当該ETFの組入れは低位とします。 ・「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」を中心に、インドの債券等を投資対象とする投資信託証券の投資比率を高位に保つことを基本に運用を行います。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	年12回の決算時（毎月15日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◆（参考情報）代表的な資産クラスとの騰落率の比較◆



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	18.3	50.5	55.7	62.1	0.6	15.3	24.5
最小値	△ 7.0	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 6.9	△ 6.1	△ 2.7
平均値	7.2	17.6	23.2	15.3	△ 2.7	5.5	9.6

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
(注) 2021年5月から2026年4月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》
日 本 株：東証株価指数（TOPIX、配当込み）
先進国株：MSCI － KOKUSAIインデックス（配当込み、円ベース）
新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債：NOMURA － BPI国債
先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

◆当ファンドのデータ◆

(2026年5月15日現在)

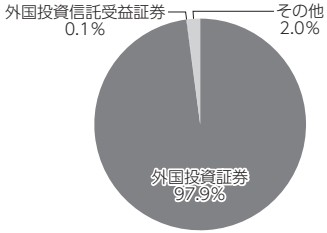
当ファンドの組入資産の内容

○組入上位ファンド

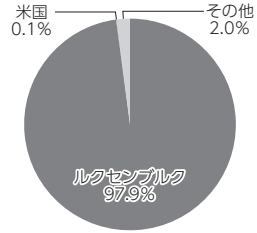
銘　　柄　　名	第111期末
	%
ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債	97.9
iShares 0-1 Year Treasury Bond ETF	0.1
組入銘柄数	2銘柄

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

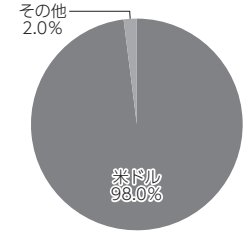
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

○純資産等

項　　目	第106期末	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末
	2025年12月15日	2026年１月15日	2026年２月16日	2026年３月16日	2026年４月15日	2026年５月15日
純資産総額	3,820,139,586円	3,845,188,200円	3,630,943,363円	3,630,391,535円	3,552,560,995円	3,236,303,808円
受益権総口数	4,340,898,048口	4,308,882,901口	4,240,263,940口	4,177,009,723口	4,187,278,833口	3,942,010,632口
１万口当たり基準価額	8,800円	8,924円	8,563円	8,691円	8,484円	8,210円

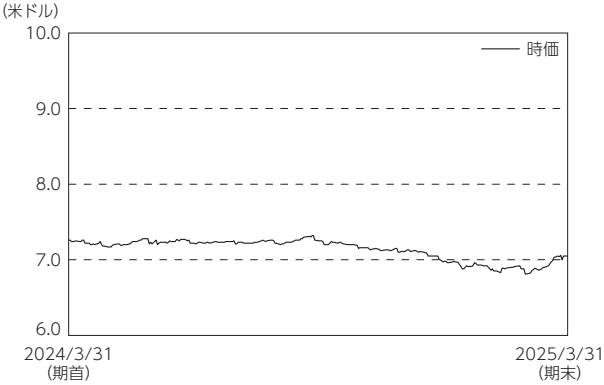
(注) 当作成期間（第106期～第111期）中における追加設定元本額は86,064,487円、同解約元本額は551,151,951円です。

組入上位ファンドの概要

◆ＨＳＢＣ グローバル・インベストメント・ファンドーインディア・フィックスト・インカム（「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」）(計算期間　2024年4月1日～2025年3月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

○時価の推移



＊上記は単位当たりの純資産額（米ドル）で表示しています。

○1万口当たりの費用明細

「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」はルクセンブルク籍の外国籍投資証券であり、1万口当たりの費用明細については開示されていないため、記載しておりません。

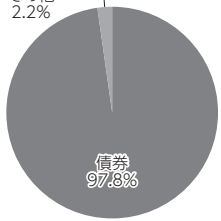
○組入上位10銘柄

(2025年3月31日現在)

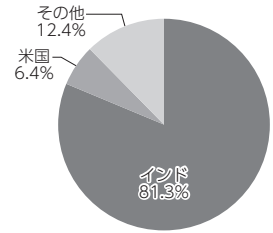
	銘柄名	償還日	比率
			%
1	INDIA (GOVT) 7.230% 15/04/39	2039/4/15	10.91
2	INDIA (GOVT) 7.3% 19/06/2053	2053/6/19	6.76
3	INDIA (GOVT) 7.32% 13/11/2030	2030/11/13	6.68
4	INDIA (GOVT) 7.09% 05/08/2054	2054/8/5	6.07
5	INDIA (GOVT) 7.02% 18/06/2031	2031/6/18	5.59
6	INDIA (GOVT) 7.18% 24/07/2037	2037/7/24	5.46
7	INDIA (GOVT) 7.1% 08/04/2034	2034/4/8	4.60
8	INDIA (GOVT) 7.25% 12/06/2063	2063/6/12	4.11
9	INDIA (GOVT) 7.41% 19/12/2036	2036/12/19	3.67
10	INDIA (GOVT) 7.34% 22/04/2064	2064/4/22	2.09
組入銘柄数		63銘柄	

・組入上位10銘柄は、「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」の決算日現在のものです。
・組入比率は「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する割合です。
・全銘柄に関する情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されております。

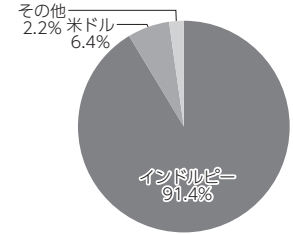
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



・上記は「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」の決算日現在のものです。
・配分は「ＨＳＢＣ ＧＩＦ インド債」を含む全てのクラスを合算した純資産額に対する比率です。
・国別配分は、国・地域別による配分です。
・キャッシュ部分については、「その他」に含めております。

◆指数に関して◆

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）(配当込み)
東証株価指数（TOPIX）(配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社に帰属します。

○MSCI － KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）
MSCI － KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA － BPI国債
NOMURA － BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA － BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)
JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス － エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス － エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。